

**連載コラム 院長室だより 病院長 桑村 智**

早くも7月を迎えました。2016年と言えば折り返し、年度で考えても四半期を経過したことになります。新年度になってからを振り返ると、やはり4月14日の熊本地震の発生には文字通り大きな衝撃を受けました。私事ですが3月の終わり頃から島崎藤村の「夜明け前」を読み始めました。第2章に入ったところで「安政の大地震」の下りがあります。10日ほど続く余震に、物語の中心地である木曾宿場町の住民たちは当時、家の中にも入れずに竹林の中で過ごしたとあります。歴史にはとんと疎いためネットで情報を確認すると、幕末には時代の変遷・激動に呼応するように全国各地で大きな地震が繰り返し起きていたことを知りました。現代でも東日本大震災からわずか5年、その間にも全国各地、もちろん長野県内でも大きな地震に見舞われています。私の育った関東平野は地震の多い地域ですが、それでも数年に一度震度2から3の揺れがあった程度と記憶しています。近年は震度5はおろか震度7まで記録をしています。数字による表記なのでピンとこないところもあるのですが、震度5ですでに立って歩くことが困難な状態です。

震災から既に2か月が経過しているにも拘らず、震度4の余震が続く生活は正に生きた心地がしないと思います。地震に関しては「天災は忘れた頃にやってくる」という慣用句は通じない事態になっています。安曇野地域も活断層を多く抱えている地域ですので、常に意識しつつ生活していく必要があるとつくづく感じました。

表紙写真

写真タイトル：「 燕の巣立ち 」

撮影者： 樋口 孝

ミサトピア小倉病院の近くにある、小倉ホーム（グループホーム）で、燕が子育てを始め、無事に巣立っていきました。



おやつバイキング



平成28年5月18日（水）に1-3病棟のホールにて、おやつバイキングが開催されました。



おやつバイキングは各病棟で年に1度行われる食事療養部主催の人気行事です。今回は、患者さんからの聞き取り調査の結果、「ケーキ・コーヒーゼリー・アイスクリーム・あんみつ・ようかん・野沢菜となすのおやき」の6種類のおやつと、コーヒーとオレンジジュースの2種類の飲み物を提供しました。

患者さんは、午後のおやつの時間に、各自トレイを持ち、好きなおやつを3種類と飲み物を選びました。普段と違い、自分で好みのものを選ぶおやつの時間に満足そうでした。



今回、人気のあったおやつは、1種類だけ塩味系のおやつの野沢菜となすのおやきとあんみつ・ケーキでした。



農場活動

今年度も農場の活動を4月より始め、農場の全面を使って大規模に行っています。多くの患者さんが農場の活動に参加しており、じゃがいも・枝豆・きゅうり・ミニトマト・さつまいも・とうもろこし・長ネギなどを育てています。今年は、木材で看板を作り、立ててみました。



農場の活動は、病棟ごとに夕方の涼しい時間などに行っています。農場で採れた野菜は、主に病棟で行われるレクで食べています。

農場は、病棟から見えるところにあり、病棟内から観察している患者さんも多くいます。自分たち

で育てた新鮮な野菜が食べられる喜びも一入で、患者さんには笑顔が見られます。これから秋に向けて、まだまだ活動は続きます。



マレットゴルフ場建設

平成28年5月より、農場の横の草が生えた空きスペースに、患者さんのアクティビティの充実を目指してマレットゴルフ場の建設を始めました。

まず第1ホールの建設を始め、整地を行いました。表面にある柔らかい土を運び出し、大きな石を取り除きます。5月なのに、真夏のような暑さと日差しの中で行う作業は、大量に石があったこともあり、一気にペースダウンしました。また6月に入り、天候不良により作業ができない日もあり、思うように作業ができず、整地作業はなかなか進みませんでした。



根気のいる整地作業も、多くの患者さんのがんばりによりやっと終わり、次はグリーン作りです。穴を掘って、石を敷いて、土を盛って固めて、仕上げにボールが飛びださないように土を盛って、ついに本格的なコースが完成しました。



作業に参加してくれた患者さんと一緒に、完成したホールの上で、記念撮影を行いました。



完成した第1ホールで行った試し打ちでは、初めてマレットゴルフをやる患者さんもありましたが、上手にカップインすることができました。



暑い夏は建設を休止し、第2ホール以降の建設は、涼しくなってきた秋頃から再開する予定です。みなさん、次回の建設もよろしくお願いします。



参議院議員選挙

当院では、選挙の投票日に、病状が思わしくない・単独での外出ができないなどの理由のため、地域の投票所へ行くことができない患者さんに対して、不在者投票施設の指定を受け対応しています。

平成28年7月10日の第24回参議院議員通常選挙では、47名の患者さんが、院内の大会議室と各病棟において、不在者投票を行いました。



ミサトピア小倉醫院

平成28年4月よりミサトピア小倉醫院の院長に岩浅武彦Drを迎え、診療担当が変更となりました。診療科の変更はなく、これまで通り内科・精神科・もの忘れ外来です。

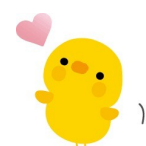
医師担当表

曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
担当医 午前	桑村 智	田丸 恒実	休診	野村 和彦	薄井 尚介
担当医 午後	岩浅 武彦	休診	岩本 芳樹	小倉つどい 広場	休診

受付時間 9:00~16:30

診療時間 9:00~17:00

休診日 土・日・祝祭日



小倉つどい広場

今年度より、新たな試みとして、木曜日の午後に『小倉つどい広場』を始めることとなりました。小倉つどい広場は、地域のみなさまと一緒に作っていくつどいの場です。いつでも気軽に立ち寄っていただける、みなさまのための憩いの場になればと思っています。

日時：毎週木曜日の14:00~16:00頃まで

場所：ミサトピア小倉醫院にて

ぜひ、ご参加ください。



お問い合わせ

社会医療法人城西医療財団

ミサトピア小倉醫院

安曇野市三郷小倉2105-1

TEL 0263-77-8711

FAX 0263-77-8712

病院の理念

慢性期の患者さま一人一人の病状・置かれている状況を個別的に考え人格を尊重し、全職員が職種を超えてチームを組んで一体的に治療目標が達成できるように最良のサービスを提供する。

病院の基本方針

1. 地域への貢献
2. 医療安全・サービスの質の向上
3. 職場の環境づくり
4. 地域連携
5. 経営の健全化

精神科療養病棟150床・老人性認知症疾患療養病棟50床

患者さまの権利

患者さまは、人間として尊重され差別されることなく、公平で良質な医療を受ける権利があります。そのため私達は治療を始める際には、診療についての情報をご本人に説明しご理解いただいた上で患者さまのプライバシーを守り、意思を尊重し継続性のある医療を提供します。

〒399-8103

長野県安曇野市三郷小倉6086-2

TEL 0263-76-5500(代) FAX 0263-76-5501

社会医療法人 城西医療財団

ミサトピア小倉病院

編集後記

今年の小倉ホームでの、燕の巣立ちは、2回行われました。毎日、餌を取るために一生懸命飛び回る燕と、雛の成長の速さに感動しながら、低い所を飛んでいけば、『明日は雨かな』と予想ができ、燕のおかげか小倉ホームの周りに害虫が減ったような気がします。糞の始末は、大変でしたが、また、来年も巣を作ってくれば暖かく迎えてあげようと思っています。

樋口 孝